

2024年度 第2四半期連結決算説明資料

2024年11月14日

株式会社 西島製作所（6363）

【1】 2024年度第2四半期決算実績

【2】 2024年度通期決算見通し

【3】 トピックス

【1】 2024年度第2四半期決算実績

【2】 2024年度通期決算見通し

【3】 トピックス

2024年度 中間決算のポイント

- ✓ 受注は、官需・民需・海外、すべての区分で増加。
- ✓ 売上は、**子会社の大幅増収**により増加。
- ✓ 営業利益は、**子会社は増益**となるも、**連結ベースでは減益**。
- ✓ 通期計画は、**営業利益以下**を下方修正。
- ✓ **受注残**は、過去最高の**1,154億円**。

2024年度 第2四半期決算概略

			前年同期比
● 受注高	—	578億円	+128億円
● 売上高	—	376億円	+37億円
● 営業利益	—	6億円	▲13億円
● 経常利益	—	▲2億円	▲21億円
● 中間純利益	—	5億円	▲8億円

親会社株主に帰属する

2024年度 第2四半期連結決算実績

受注：官需は43.1%増、民需は1.6%増、海外は28.5%増と全需要先で好調に推移し、全体では28.5%増の578億円。
 売上：官需は14.7%増、民需は9.3%減、海外は15.4%増で、全体では10.8%増の376億円。
 利益：製造コスト上昇や販管費の増加もあり、営業利益は13億減少の6億円にとどまる。
 経常利益は、8月以降の急激な円高により為替差損を大きく計上し▲2億円。中間純利益は、投資有価証券の一部売却で5億円。

* 増減は前年同期比

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	前年同期比		2024年度 通期計画 (2024年5月策定)	進捗率
			増減額	増減率		
受注高	450	578	+128	+28.4%	890	64.9%
売上高	339	376	+37	+10.9%	860	43.7%
売上総利益 (売上総利益率)	96 (28.3%)	96 (25.5%)	±0 (▲2.8pt)	±0%		
販管費	77	89	+12	+15.6%		
営業利益 (営業利益率)	19 (5.6%)	6 (1.6%)	▲13 (▲4.0pt)	▲68.4%	73 (8.5%)	8.2%
営業外損益	+0	▲8	▲8	—	—	
経常損益	19	▲2	▲21	—	63	—
特別損益	+2	+10	+8	+400.0%	—	
親会社株主に帰属する 中間純利益	13	5	▲8	▲61.5%	53	9.4%

単位：億円

期末レート (1USD)

2023/9末:149.58円

2024/9末:142.73円

想定為替レート:150円

2024年度 第2四半期連結決算実績（単体・子会社別）

■単体

単位：億円

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	263	266	+3	+1.1%
売上総利益 (売上総利益率)	64 (24.3%)	46 (17.3%)	▲18 (▲7.0pt)	▲28.1%
販管費	48	53	+5	+10.4%
営業利益 (営業利益率)	16 (6.1%)	▲8 (▲3.0%)	▲24 (▲9.1pt)	—

- 売上は引き続き高水準を維持しているが、以下2点の要因により減益。
 - ① ポンプ製造コストの上昇
 - ② 風力発電設備の故障による売電収入の減少
- 売上総利益は減益となった一方、販管費は計画通りに進捗したため、営業利益は▲8億円。

■子会社（連結調整前）

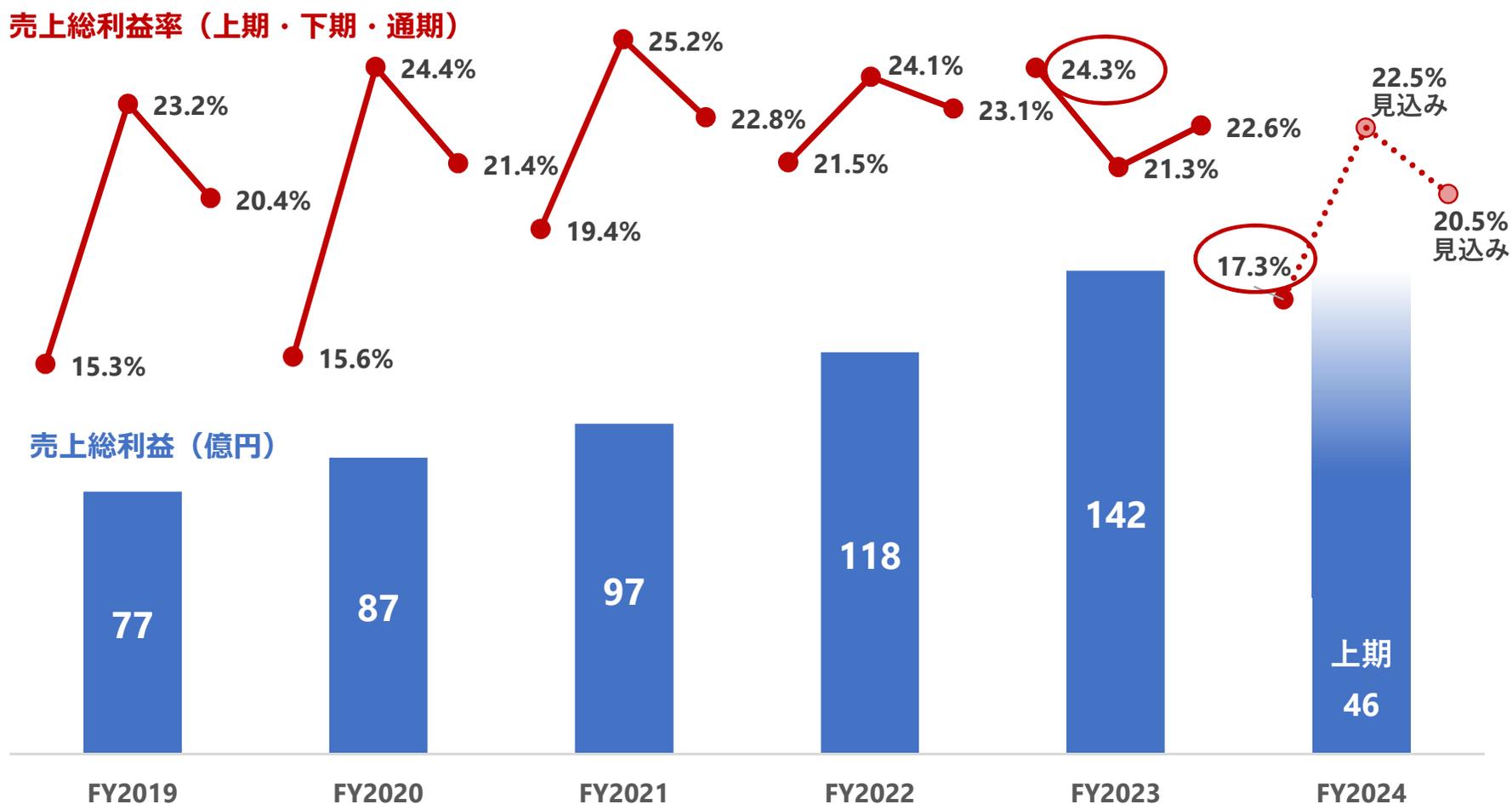
単位：億円

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	前年度比	
			増減額	増減率
	117	149	+32	+27.4%
	39 (33.3%)	53 (35.6%)	+14 (+2.3pt)	+35.9%
	33	40	+7	+21.2%
	6 (5.1%)	14 (9.4%)	+8 (+4.3pt)	+133.3%

- 子会社全般が好調に推移し、大幅増収。
- 販管費が増加するも、増収と利益率の向上で吸収し、営業利益も大きく増益。

単体の売上総利益率（上期・下期・通期）及び通期売上総利益額の推移

- ✓ FY2024上期は製造コストの増加により利益率が大きく低下。
- ✓ 下期には利益率は回復するが、通期の売上総利益額は前年度並みに留まる見込み。

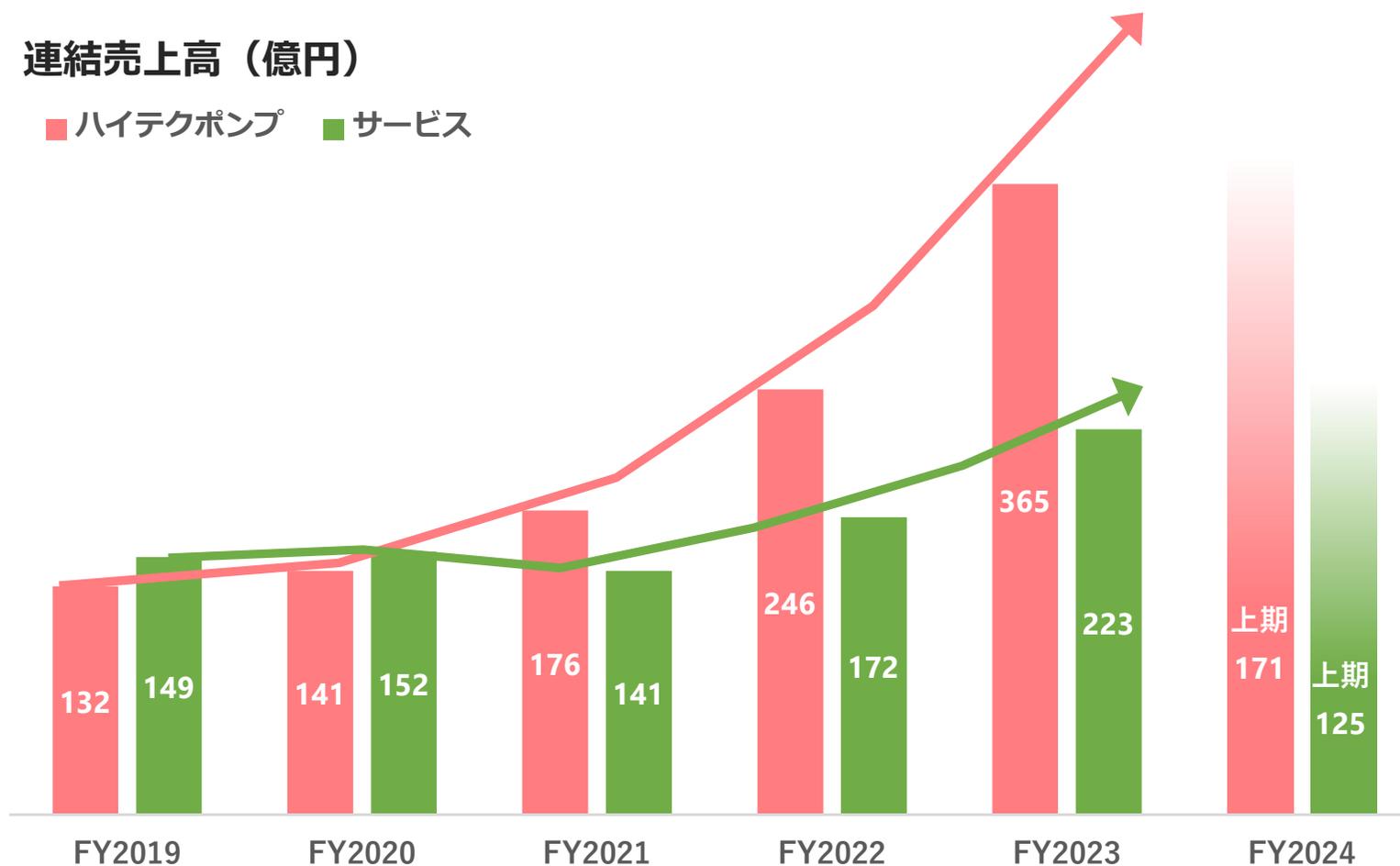


トリシマのビジネス戦略①

ハイテクポンプで納入実績を積み上げてエンドユーザの近くにサービス拠点を置き、高収益のサービス事業につなげ、**全体での利益率向上を図る。**

連結売上高（億円）

■ ハイテクポンプ ■ サービス



トリシマのビジネス戦略②

2009年度に本格的にサービス事業に注力しだして以来、**世界15拠点に拡大**。今後も拡大を見込む。

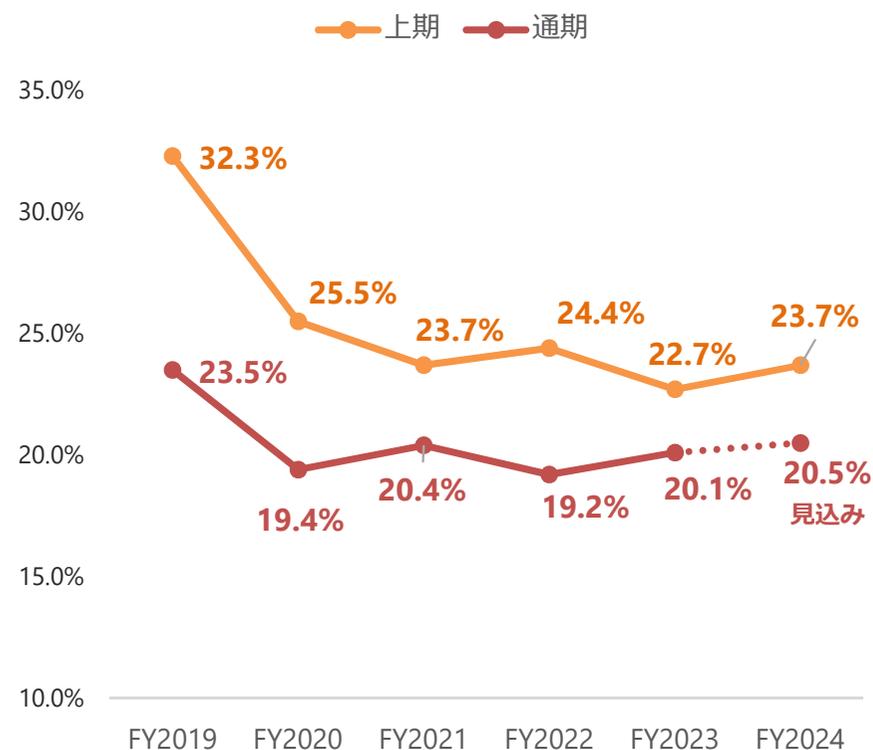
	設立	社名	国
1	1999	Torishima Guna Engineering	インドネシア
2	2009	Torishima Service Solutions	UAE
3	2010	Torishima Service Solutions Europe	UK
4	2012	Torishima Service Solutions Asia Private	シンガポール
5	2016	Torishima Service Solutions (Saudi Arabia)	サウジアラビア
6	2016	Torishima Pumps (India) Pvt Ltd. Service Division	インド
7	2016	Torishima Service Solutions Thailand	タイ
8	2018	Torishima Service Solutions Malaysia	マレーシア
9	2018	Torishima Service Solutions Formosa	台湾
10	2018	Torishima Service Solutions Michigan	USA
11	2019	Torishima Service Solutions Asia Philippines Office	フィリピン
12	2021	Cryo Pump Repairs	UK
13	2021	Australia Fluid Handling	オーストラリア
14	2024	Torishima Service Solutions Qatar	カタール
15	2024	Torishima Service Solutions Egypt	エジプト

販管費及び売上高販管費比率（連結）

販管費は増加傾向にあるが、**売上高販管費比率は横ばい**を維持。
 また、単体の売上が下期偏重のため、上期の販管費率は高めに出る。
 いずれも**将来に向けた前向きな投資**であり、下期も同等額を見込む。

項目	増加要因	前年同期比 増加額
人件費	従業員のベースアップ及び業績好調による賞与アップに加え、今後の成長のための人財投資。	+8
研究開発費	液化アンモニアや液化水素、深海海水淡水化プラント向けポンプなど、新エネルギー向けポンプの開発促進。	+2
新規 連結子会社	国内外でサービス子会社の充実を促進。	+2
合計		+12

売上高販管費比率の推移



空白ページ

【1】 2024年度第2四半期決算実績

【2】 2024年度通期決算見通し

【3】 トピックス

2024年度連結決算見通し

- ・受注、売上は順調に推移。
- ・利益については、下半期は回復するが、上半期の結果を踏まえ、通期見通しを下方修正。

	2023年度 実績	2024年度			当初 計画比
		上期実績	当初計画	修正計画	
受注高	880	578	890	910	+20
売上高	811	376	860	880	+20
営業利益 (営業利益率)	68 (8.4%)	6 (1.6%)	73 (8.5%)	62 (7.0%)	▲11 (▲1.5pt)
経常利益	63	▲2	63	55	▲8
親会社株主に帰属する 当期純利益	62	5	53	48	▲5

単位：億円

為替レート 2024/3末: 1\$ = 151.41円 2024/9末: 1\$ = 142.73円 1\$ 150円を想定 想定レート変更なし

■ 単体

	2023年度 実績	2024年度			当初 計画比
		上期実績	当初計画	修正計画	
売上高	629	266	670	680	+10
営業利益 (営業利益率)	43 (6.8%)	▲8 (▲3.0%)	48 (7.1%)	35 (5.1%)	▲13 (▲2.0pt)

■ 子会社（連結調整前）

2023年度 実績	2024年度			当初 計画比
	上期実績	当初計画	修正計画	
273	149	280	280	変更なし
28 (10.3%)	14 (9.4%)	28 (10.0%)	29 (10.4%)	+1 (+0.4pt)

【1】 2024年度第2四半期決算実績

【2】 2024年度通期決算見通し

【3】 トピックス

トリシマのマテリアリティ（重要課題）

今後も引き続き、トリシマが得意とする分野での課題解決に貢献し、社会欠かせない企業をめざします

世界の潮流と社会課題

トリシマのマテリアリティ
(重要課題)

社会に貢献できる
製品・サービス

めざす姿

社会に欠かせない企業



次世代エネルギー用ポンプの提供（アンモニア）

2024年6月

JERA碧南発電所の実証試験は**良好な結果で終了**



2024年10月

インタンク型ポンプシステムをインドネシアに据付
順調に進捗中！



2024年12月～2025年1月（予定）

実液アンモニアを使ったインタンク型ポンプシステム
のデモンストレーションをインドネシアで実施予定

試験予定地



▼トリシマインドネシアにてポンプ据付完了



次世代エネルギー用ポンプの提供 (CO2回収用アミンポンプ)

三菱重工業とトリシマの技術を融合させ、CCS (二酸化炭素回収) 分野にも参入



海水淡水化プラントや

長距離送水ポンプの分野で培ってきた

大容量高圧遠心ポンプ技術

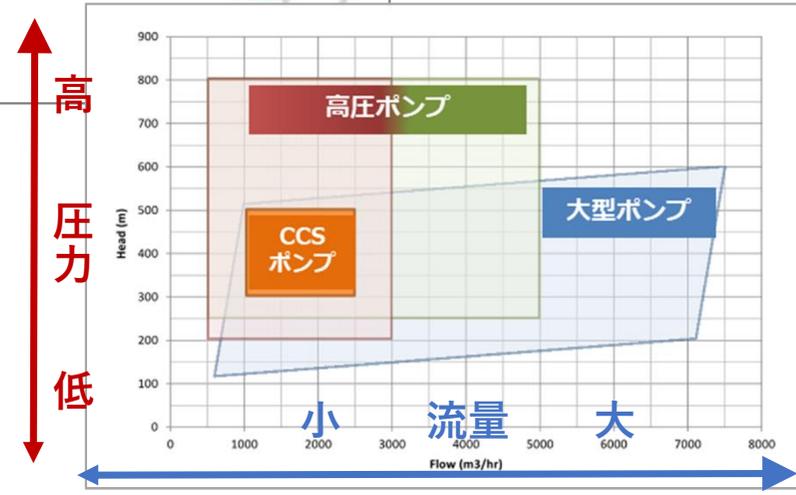


三菱重工業が長年に渡り

知見を蓄積してきた

CO2回収用アミンプロセスポンプ技術

トリシマは三菱重工業より、CO2分離回収プロセスにおいて、吸収液を昇圧するアミンポンプとCO2分離時の動力回収タービンにかかる設計や、製造時のノウハウと技術支援を受ける技術支援契約を締結しました。



水不足・食料不足を解決するポンプの提供（深海海水淡水化向けポンプ）

深海500m海水淡水化プラント向けポンプの性能試験に成功

トリシマが得意とする水封モータの活躍の場が拡大。



深海ユニット（ポンプ以外の機器も含む）の設計が進行中

▼深海ROシステム



▼試験の様子



TORISHIMA × waterise®

水不足・食料不足を解決するポンプの提供（海水淡水化向けポンプ）

海水淡水化プラント向けポンプが注目されています！

2024年10月11日付 日経新聞全国版朝刊にて
トリシマの海水淡水化プラント向けポンプについての記事が掲載



ポンプ、脱炭素で新市場



西島製作所は海水淡水化ポンプの受注が急増している（大阪府高槻市の工場）

西島製作所▶海水淡水化

北アフリカで大量受注

人口約4500万人の、従来はオイルマネーでアルジェリア、南欧と地中東を挟んで向き合う北アフリカは、EU圏内やEU加盟国の都市ベジティアなど、中東が淡水化の主要4地域で、海水淡水化の需要が急増している。脱炭素化の進展を受け、市場は西へと移っている。各プラントはそれぞれ、1日当たり300万人の飲み水を確保する計画、計143台の受注を確保したのが大府高槻市を本拠とする西島製作所だ。アルジェリアでは、6プラント分の受注が内定し、カーボベルデとモロッコからも受注のメドが立っている。いずれも北アフリカの国々だ。

再生可能エネルギーの活用を脱炭素に向けた社会の変化を受け、新たな需要が生じている。西島製作所には北アフリカからの受注が相次ぎ、帝国電機製作所は液化シモニアなど新原料に強いポンプの生産を加速している。

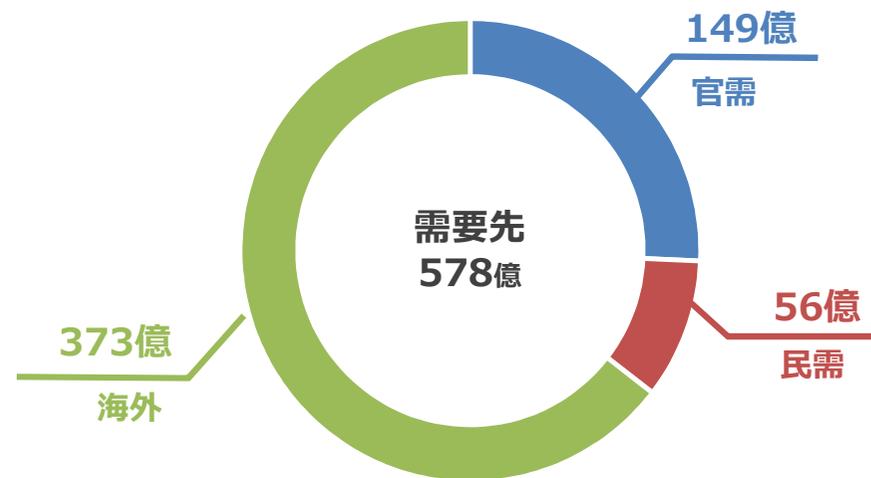
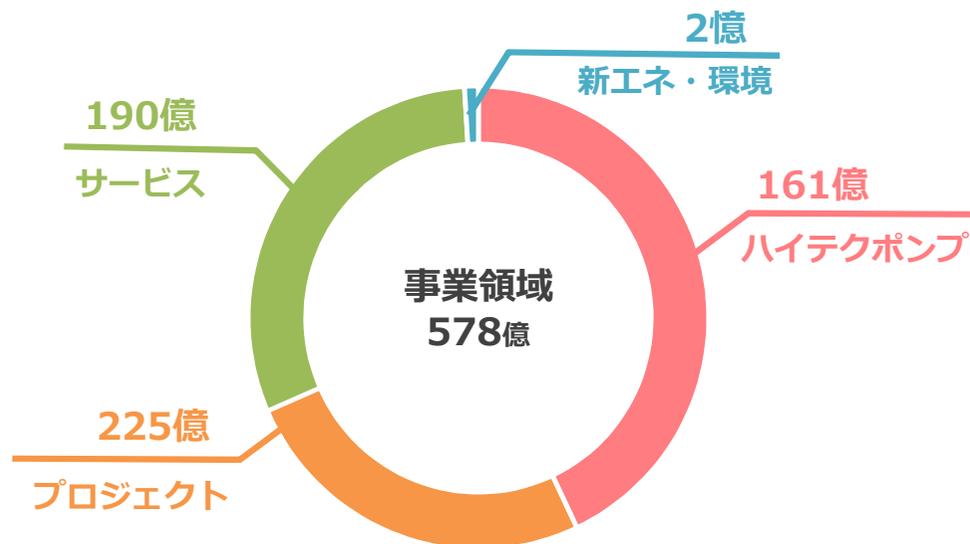
再生可能エネルギーの活用を脱炭素に向けた社会の変化を受け、新たな需要が生じている。西島製作所には北アフリカからの受注が相次ぎ、帝国電機製作所は液化シモニアなど新原料に強いポンプの生産を加速している。

再生可能エネルギーの活用を脱炭素に向けた社会の変化を受け、新たな需要が生じている。西島製作所には北アフリカからの受注が相次ぎ、帝国電機製作所は液化シモニアなど新原料に強いポンプの生産を加速している。

2024年10月11日
日本経済新聞朝刊

參考資料

事業領域及び需要先 (2024年度第2四半期受注高実績)



ハイテクポンプ

発電所や海水淡水化プラント、上下水道施設、かんがい施設など向けの大型ポンプ（エンジニアリングポンプ）及び一般産業向けのエコポンプ（小型標準ポンプ）。

プロジェクト

上下水道、かんがい、排水ポンプ場におけるポンプ設備全体のEPC（設計・調達・建設）案件。

サービス

既存ポンプ及びポンプ設備の取替え、保守点検、REDU（Re-Engineering & Design Up）、SV（スーパーバイザー）の派遣、部品交換など。

新エネルギー・環境

風力発電や小水力発電の導入における設計・施工・メンテナンス。環境装置（農業集落排水向け真空式下水道収集システム）

官公需

日本国内の国及び地方公共団体向け。上下水道施設、排水施設及びかんがい施設など。

民需

日本国内の民間企業向け。火力発電所（事業用、バイオマス発電やごみ焼却発電、自家発電含む）、一般産業の各種工場、ビル設備、商業施設など。

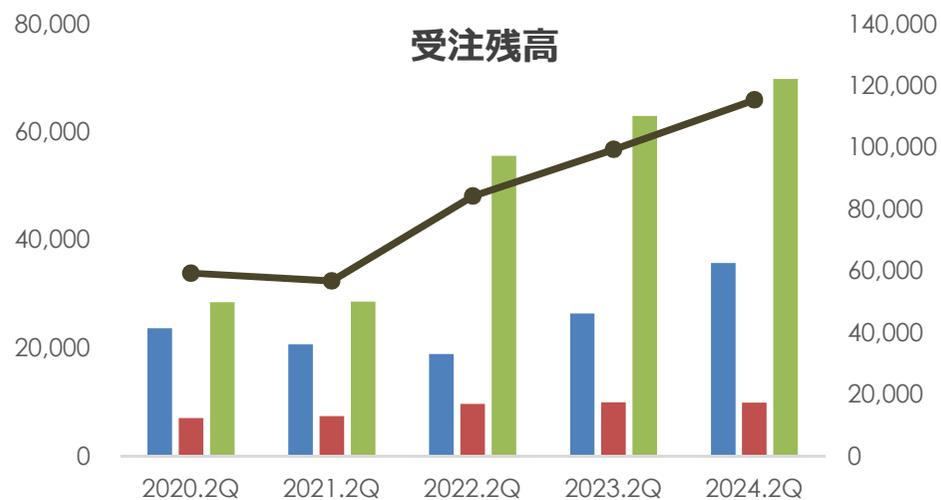
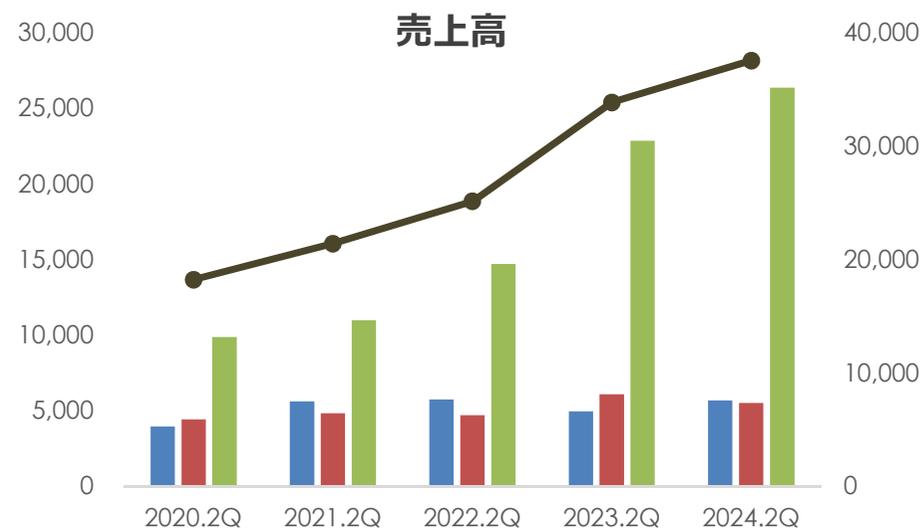
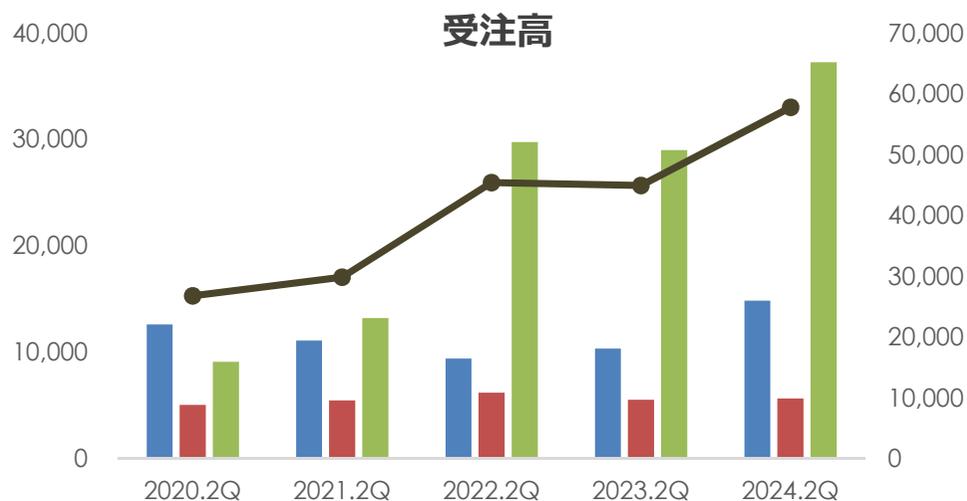
海外

海外向け海水淡水化プラント、火力発電所、上下水道施設かんがい施設など。

需要先別受注高・売上高・受注残高

	2023年度2Q			2024年度2Q		
	受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
官 需	10,379	4,937	26,422	14,859	5,667	35,704
前年増減率	10.1%	▲14.0%	39.4%	43.1%	14.7%	35.1%
民 需	5,571	6,080	9,990	5,665	5,508	9,906
前年増減率	▲10.3 %	29.7%	2.8%	1.6 %	▲9.3%	▲0.8%
海 外	29,011	22,859	62,957	37,293	26,388	69,780
前年増減率	▲2.6%	55.5%	13.4%	28.5%	15.4%	10.8%
合 計	44,961	33,877	99,369	57,819	37,565	115,391
前年増減率	▲1.0%	34.8%	18.0%	28.5%	10.8%	16.1%

受注高・売上高・受注残高の推移 (需要先別)



単位：百万円

左軸

■ 官需 ■ 民需 ■ 海外

右軸

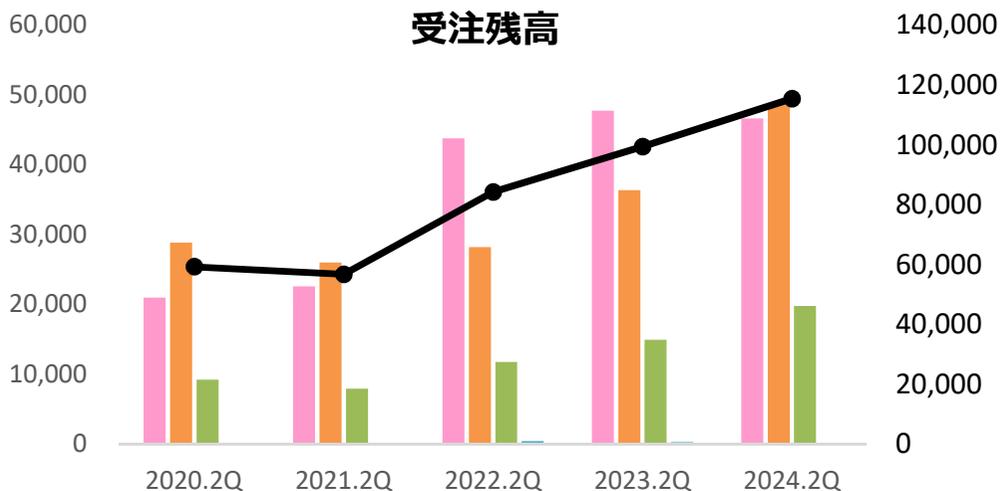
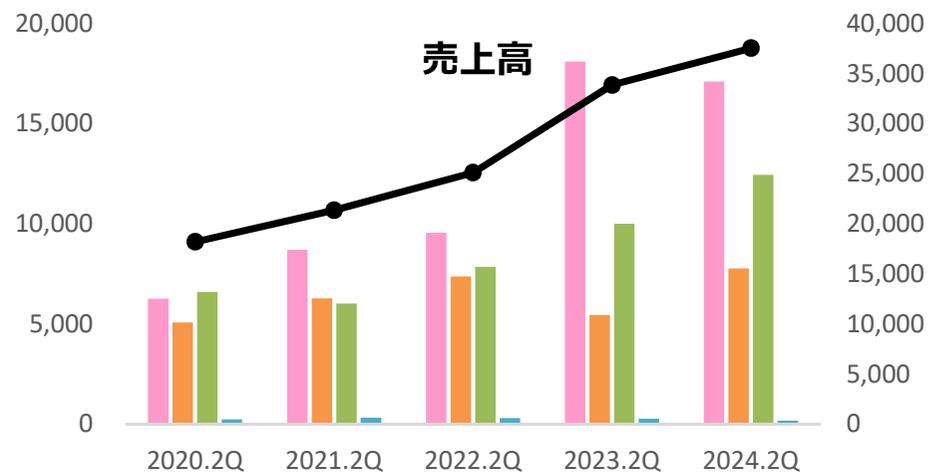
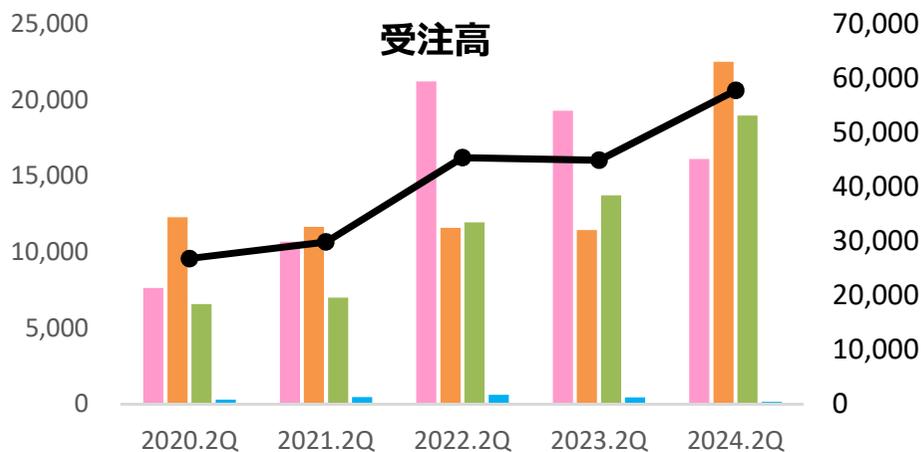
● 合計額

事業分野別受注高・売上高・受注残高

単位：百万円

		2023年度2Q			2024年度2Q		
		受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
ハイテクポンプ		19,318	18,120	47,737	16,135	17,123	46,595
	前年増減率	▲9.1%	89.3%	9.1%	▲16.5%	▲5.5%	▲2.4%
プロジェクト		11,456	5,459	36,341	22,534	7,790	48,749
	前年増減率	▲1.2%	▲26.1%	28.9%	96.7%	42.7%	34.1%
サービス		13,749	10,021	14,970	18,999	12,469	19,822
	前年増減率	14.9%	27.4%	27.0%	38.2%	24.4%	32.4%
新工ネ・環境		439	278	322	151	183	226
	前年増減率	▲27.7%	▲10.0%	▲32.2%	▲65.8%	▲34.2%	▲29.8%
合 計		44,961	33,877	99,369	57,818	37,565	115,391
	前年増減率	▲1.0%	34.8%	18.0%	28.6%	10.9%	16.1%

事業分野別受注高・売上高・受注残高（百万円）



単位：百万円

左軸

- ハイテクポンプ
- プロジェクト
- サービス
- 新エネ

右軸

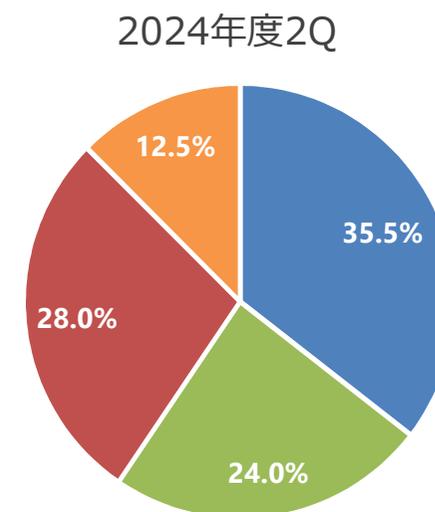
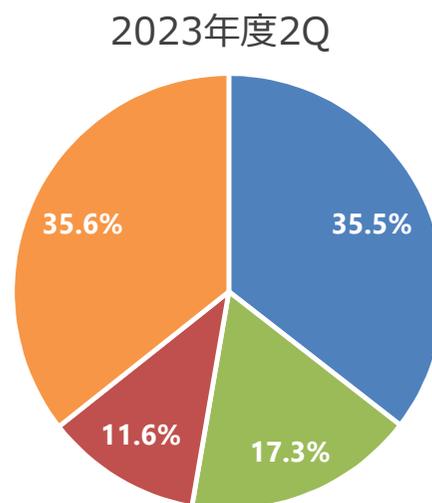
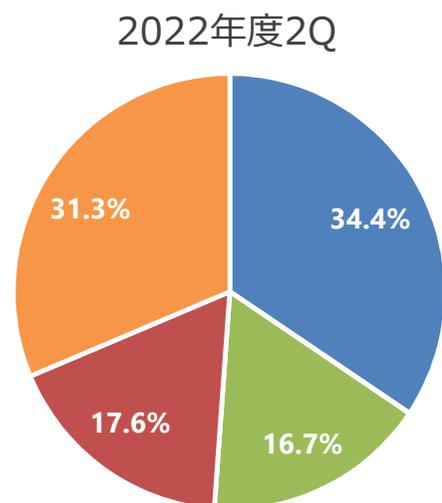
- 合計額

地域別受注高

単位：百万円

	日本	海外全体	海外内訳			合計
			アジア	中東	その他	
2022年度 第2四半期	15,637 (34.4%)	29,795 (65.6%)	7,599 (16.7%)	7,958 (17.6%)	14,238 (31.3%)	45,432
2023年度 第2四半期	15,950 (35.5%)	29,011 (64.5%)	7,766 (17.3%)	5,234 (11.6%)	16,011 (35.6%)	44,961
2024年度 第2四半期	20,524 (35.5%)	37,294 (64.5%)	13,871 (24.0%)	16,181 (28.0%)	7,242 (12.5%)	57,818

- 日本
- アジア
- 中東
- その他



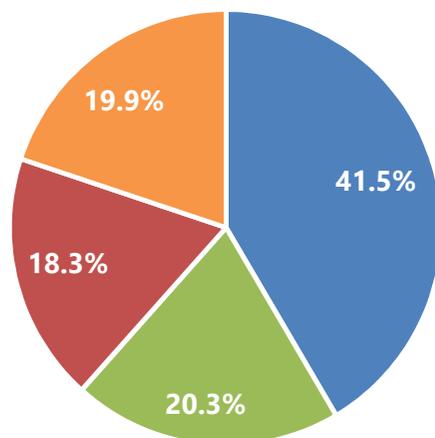
地域別売上高

単位：百万円

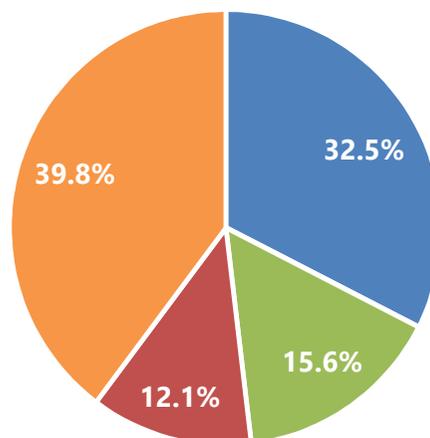
	日本	海外全体	海外内訳			合計
			アジア	中東	その他	
2022年度 第2四半期	10,429 (41.5%)	14,701 (58.5%)	5,058 (20.3%)	4,646 (18.3%)	4,997 (19.9%)	25,130
2023年度 第2四半期	11,018 (32.5%)	22,859 (67.5%)	5,283 (15.6%)	4,109 (12.1%)	13,467 (39.8%)	33,877
2024年度 第2四半期	11,177 (29.7%)	26,388 (70.3%)	7,302 (19.4%)	8,172 (21.8%)	10,914 (29.0%)	37,565

- 日本
- アジア
- 中東
- その他

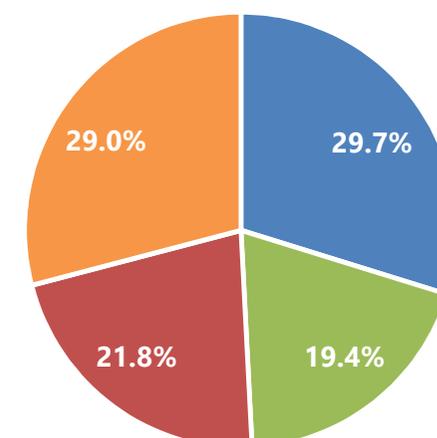
2022年度2Q



2023年度2Q



2024年度2Q



本資料の業績などに関する将来の予想、見通しなどは現時点で入手可能な情報に基づき算出したものです。

したがって、実際の業績は今後の様々な要因によって、異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

【お問い合わせ先】

株式会社 西島製作所 総務部コーポレートブランディング課
Tel : 072-695-0551
Email : ir-torishima@torishima.co.jp